



芝間市社会福祉協議会

上加賀田支部社協

「まなだけ会」だより

第2号

花いっぱい活動部会

有意義だった まなだけ会 研修会

1月17日千葉県成田方面で、社協バスを利用して1日研修を行いました。30名の出席者を乗せたバスは、まず、栄町の日本食研千葉工場へ到着しました。広々とした敷地には、2013年に完成した、最新鋭の研究室や製造ラインが揃う建物が建ち並んでおりました。私達は、二班に分かれ、係員の案内により工場を見学し、説明を受けました。日本食研は、安全安心で美味しさを追求したフレンチ調味料を作っている工場です。帰りには、プレゼントをいただき、又売店での買い物も、品物がそろっていて楽しいものでした。

次に成田山新勝寺へ向かいました。正月半ば過ぎとはいえ、米屋観光センター駐車場は、バスでいっぱいでした。門前通りも大勢の人々にぎわっていました。新勝寺参拝を先にすませ、門前通りを散策したり、お土産を選んだりして、それぞれ時間を過ごしました。米屋観光センターでは、混雑のため、遅い昼食となりましたが、ゆつくり歓談しながら楽しい食事となりました。

帰りのバスの中では、ビンゴゲームで童心にかえり、なごやかに親睦をはかりながら1日研修は終わりました。

(桜井 さよ)



日本食研千葉工場



成田山新勝寺

部会員、そして地域の方々には、大変なご協力ありがとうございました。

私が部の責任者として二年間を振り返って見ますと、花いっぱい運動コンクールに一度も入選できなかった事が残念でした。でも、地域における環境美化の推進につきましましては、少しは役立ったのではないかと思っております。

平成24年度は、尖戸ヒルズさんより花の苗をたくさん寄付していただき部会員全員で、はりきって植え、終わった時には、花がいっぱい花壇を埋めつくされ、出来ばいは上々でした。でも、次の日だったと思いますが、天候が荒れ、台風なみの風が吹き、苗、花が左右に揺れさんざんでした。手入れしても元に戻ることなく、コンクールの審査を迎え、評価は「花壇は良く清掃されていました。来年も環境美化運動に協力して下さい」との事。



平成25年度は、前年の失敗を教訓に、市よりいただいた、マリーゴールドを中心にサルビア等、風、暑さに強い花の苗を植えました。今度は、花の咲く時期が一定ではなく、又同じ種類でも茎の長さが違い又失敗してしまいました。コンクールの評価は、「良くできていました。わずかな差で入選できませんでした」との事。

振り返って見ると、花も農作物も手入れしだい、それに天候に左右されるものだ、つくづく思いました。二年間、役員の方々、本当にご協力ありがとうございました。

(部会長 大塚 良男)



寄り合い・あいさつ運動部会

寄り合い、あいさつ運動部会の主な活動は、地元の農家さんの協力を得て、年間の行事を進めております。参加者は、小学生を中心に、三世代の人口が、毎回65名くらい参加して実施しております。

・ 5月26日「田植祭」

・ 9月30日「収穫祭」

いずれも子どもさんたちに作業していただき、終了後は、田んぼで手作りの昼食のカレーライスをいただきました。

・ 1月12日「わかもち作り」

これも、子どもさんたちに、餅つきやらせ餅をまるめて、もらいました。そして、つきたての餅を、あんこ餅、きなこ餅、納豆餅などにしていただきました。その後、ならせ木に紅白にまるめた餅をならせ、子どもさんたちは家に持ち帰りました。もちろん、大人の分もあり、皆さん持ち帰りました。

・ 9月16日「敬老会手伝い」

ボランティアと女性学級の皆様で赤飯120食を作りました。

・ 1月17日「成田方面へ1日研修」

30名の出席で社協のバスを利用して実施しました。まなだけ会が発足して10年目を迎えましたが、研修旅行は今回で2回目しか実施していないので、これからは、もっと実施出来ればと思っております。

(桜井 さよ)



リサイクル活動部会

地域の皆様方には、リサイクル活動部会の活動に対し、御理解と御協力いただきありがとうございます。私たちは、まなだけ会、唯一の活動資金元。そして地域の方々とコミュニケーションづくり、環境美化、資源のリサイクル活用に協力等、地味な活動をしている会でございます。

来年度も偶数月第3日曜日、アルミ缶の回収を実施しますので、尚一層の御協力をお願いいたします。今後も地域の福祉向上に向け活動していきます。

(リサイクル部会 近藤 太)



編集後記

まなだけ会広報紙第2号をお届けします。発行が遅くなり、大変申し訳ございません。ご意見、ご要望がございましたら、会長黒沢までお知らせください。